

## バイオスーパーコンピューティング研究会「ウィンタースクール 2012」のご案内

バイオスーパーコンピューティング研究会(BSCRC)では下記の内容でウィンタースクール 2012 を開催致します。

限りある計算機資源を有効に利用するには、アプリケーションの高速化が欠かせません。

そこで、今回は高速化にフォーカスした内容としております。

皆様のご参加をお待ちしております。

---

### 1. 日時：2012年2月2日（木）午後1時～3日（金）午後17時

### 2. 場所：長野県上水内郡飯綱町 富士通労働組合総合センター

（富士通グループの保養所です。長野駅から送迎バスがでます。）

### 3. 内容：アプリケーション高速化の基礎から京での高速化まで

コンピュータでのアプリケーションの高速化に焦点を当て、アプリ開発の担当者がその基礎を改めて学ぶとともに、京での高速化の実例について学べる内容です。

また、実例として ISLiM プロジェクトで高速化が進んでいる例を紹介致します。

### 4. 参加費：

バイオスーパーコンピューティング研究会会員 1万8千円、非会員 2万3千円。

### 5. 申し込み：受付担当 (ws2012@bscrc.jp) へてに所属、氏名、メールアドレス、連絡先電話番号、当研究会会員か否かを記述し、お送りください。

（この機会にバイオスーパーコンピューティング研究会に会員申込みされる方は web site (<http://www.bscrc.jp>)よりお申込みください。尚、応募多数の場合、先着順（40名程度）とさせていただきます。）

### 6. プログラム（今後変更あり）：

#### ●1日目：2月2日（木曜日）

13:00～13:30：オープニング

13:30～15:30：高速化の基礎

RISC型スーパースケラール計算機、プロセッサと計算順序、キャッシュと計算順序など

芝浦工業大学 寒川光教授（HPCプログラミングやRISC超高速化プログラミング技法の著者）

15:30～17:00：高速化の実践

LU分解のブロック化、直交変換のブロック化など

18:00～21:00：グループディスカッション

参加者の計算モデル毎にグループに分かれ、今後のバイオスーパーコンピューティングの計画や夢について、ディスカッションを行う。3日午後、グループ毎に発表を予定

#### ●2日目：2月3日（金曜日）

9:00～10:00：京コンピュータのシステム構成と運用の紹介

理化学研究所 庄司チームリーダー

10:00～12:00：京コンピュータでの高速化について

富士通株式会社 調整中

13:00～13:40:京アプリケーションの高速化実例(1)

領域分割型アプリでの高速化

13:40～14:20:京アプリケーションの高速化実例(2)

粒子系アプリでの高速化

14:20～15:00:京アプリケーションの高速化実例(3)

データ解析アプリでの高速化

15:00～17:00:初日のディスカッション報告及び討議

---

以上よろしく願いいたします。

バイオスーパーコンピューティング研究会 (BSCRC)

(<http://www.bsarc.jp>)